

令和7年度 カネミ油症行政担当者会議

# カネミ油症 次世代調査について

九州大学病院 油症ダイオキシン研究診療センター  
相談支援員統括 山本 直子



# 次世代調査の始まり

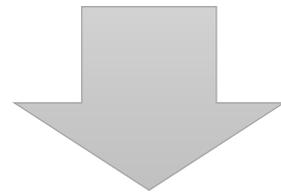
令和元年・・・カネミ油症次世代の調査を行うことを提案

→調査をきっかけに差別や偏見が起こるのではないかと心配

→次世代の健康障害に関する訴えが多い

患者団体から次世代調査を開始することに同意が得られる

令和2年・・・どのような調査にするか検討が始まる



令和3年から次世代調査が開始となる

# カネミ油症次世代調査の目的

## 次世代調査票

困っている自覚症状  
かかりやすい病気の傾向  
生活状況など

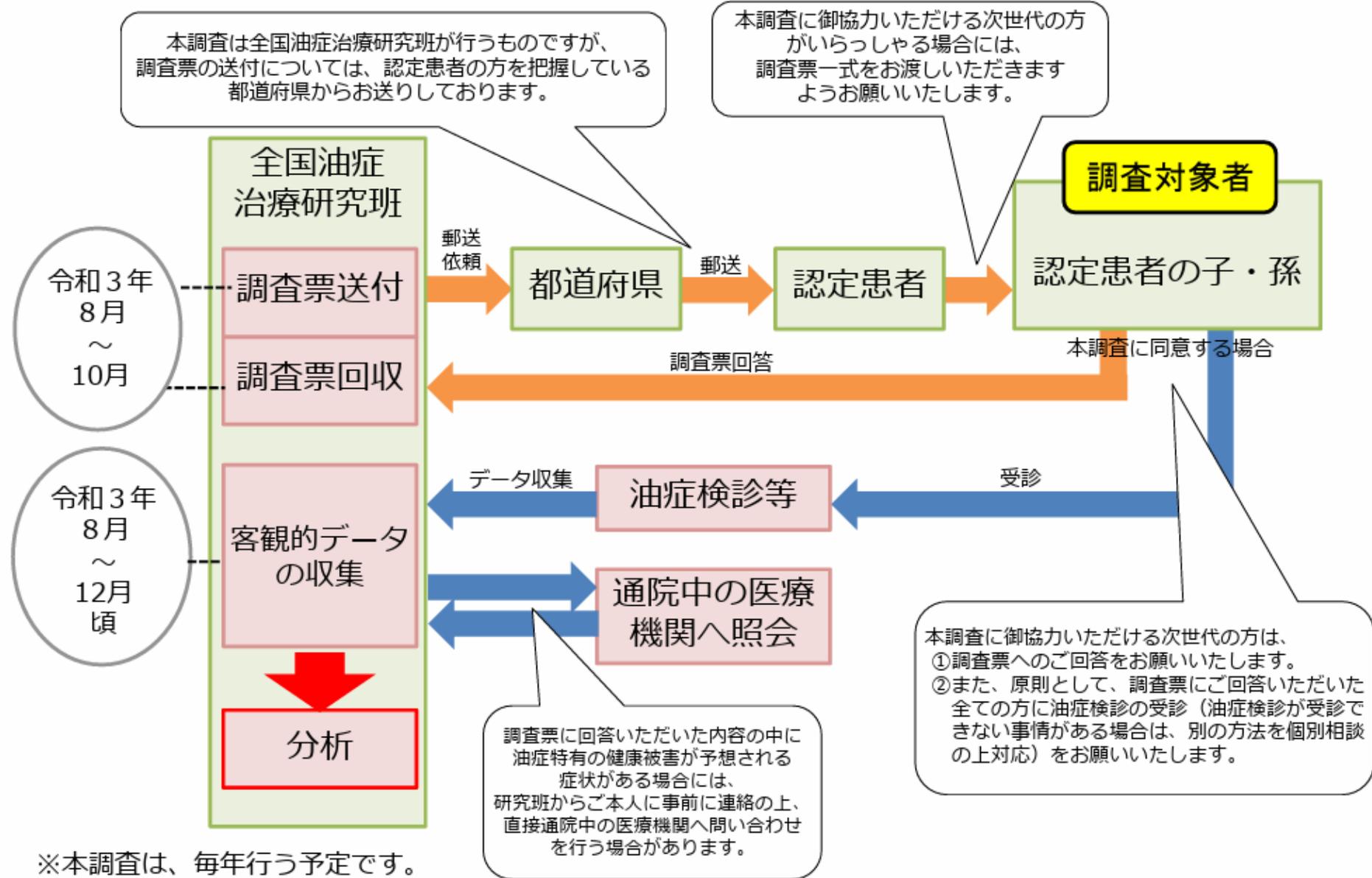
## 油症検診

客観的データ  
診察  
血液データ等

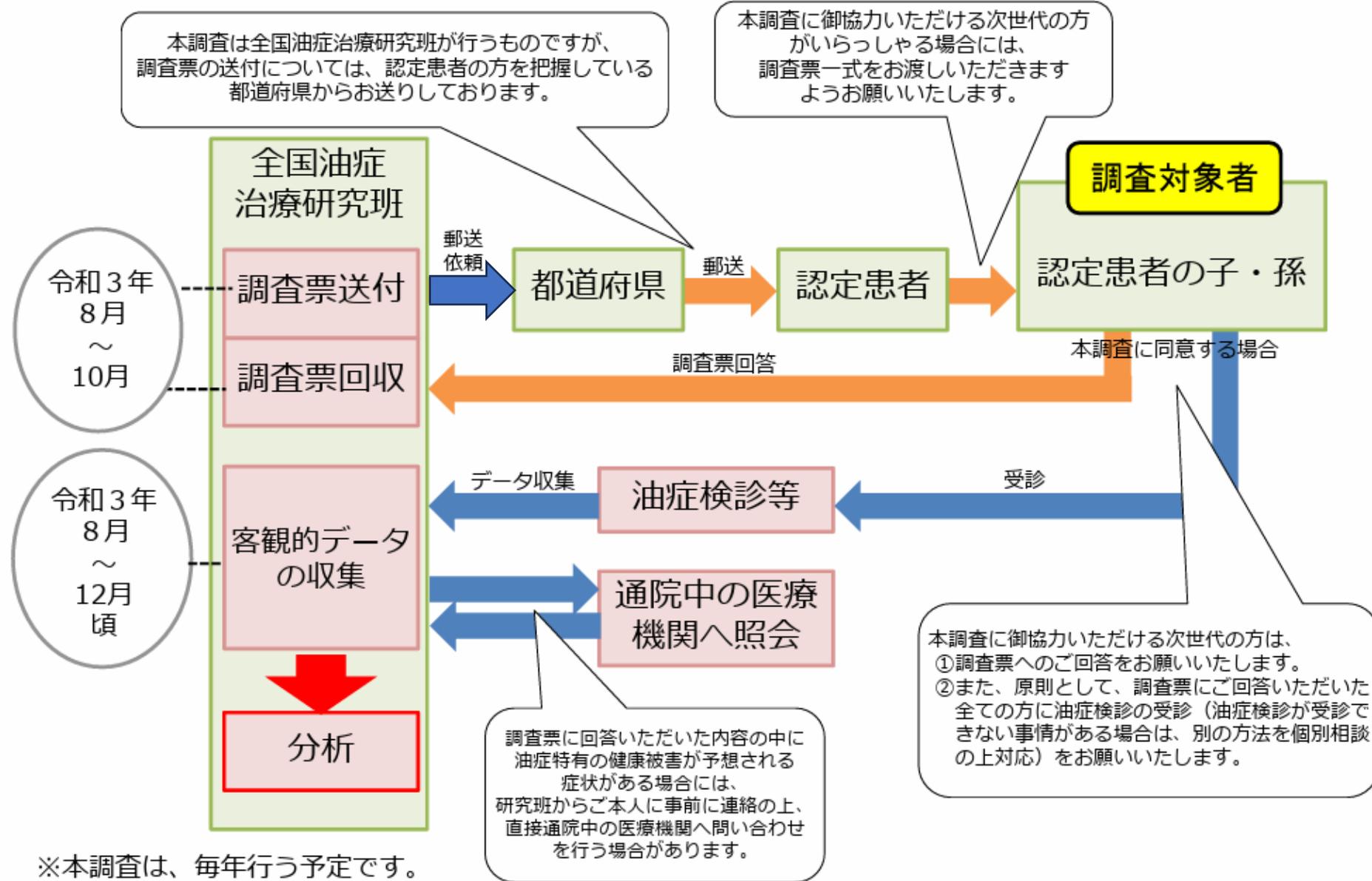
次世代への健康被害について  
明らかにする

調査対象者……油症認定患者の子供と孫

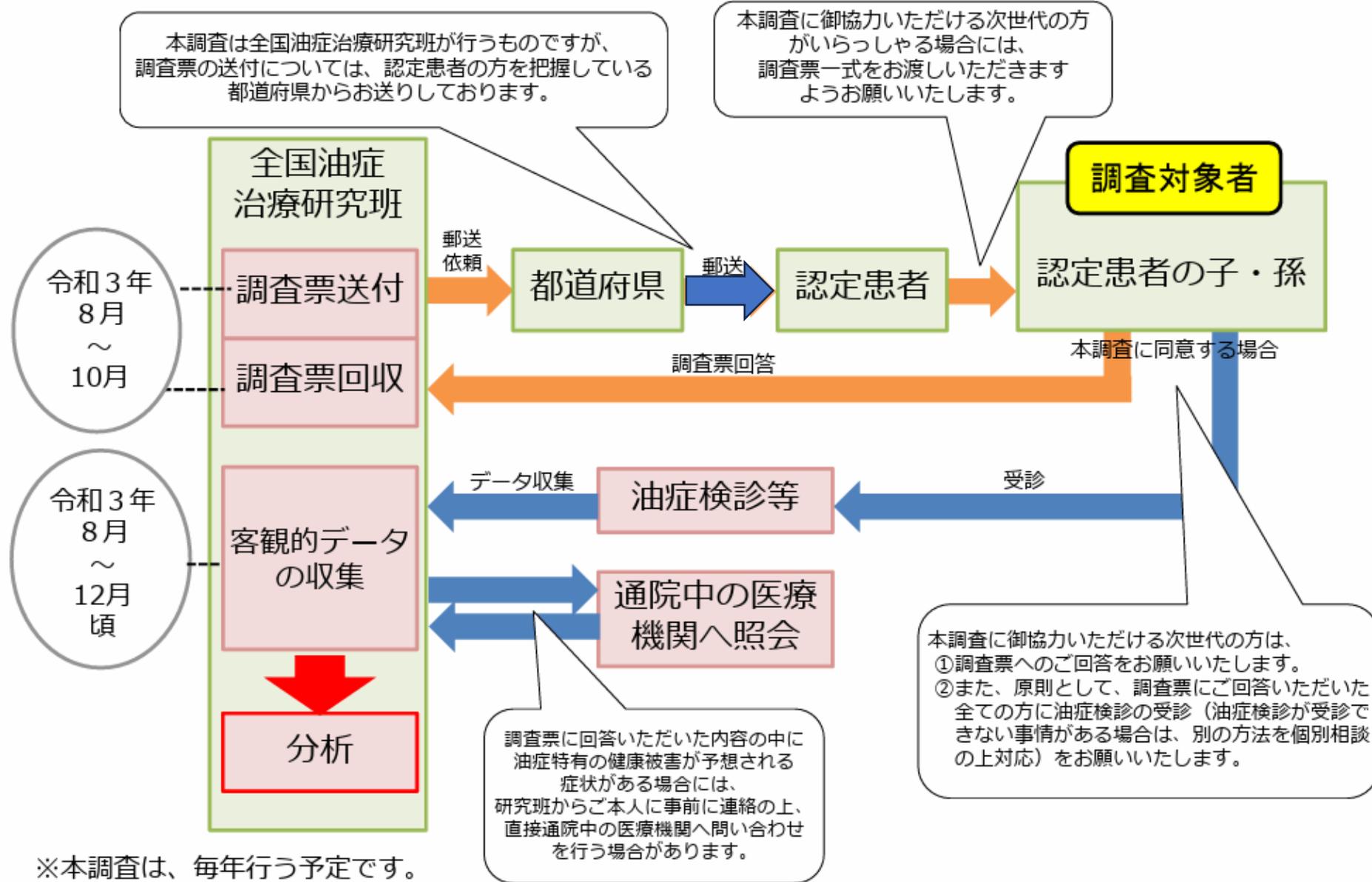
# 令和3年度 次世代調査 フロー図



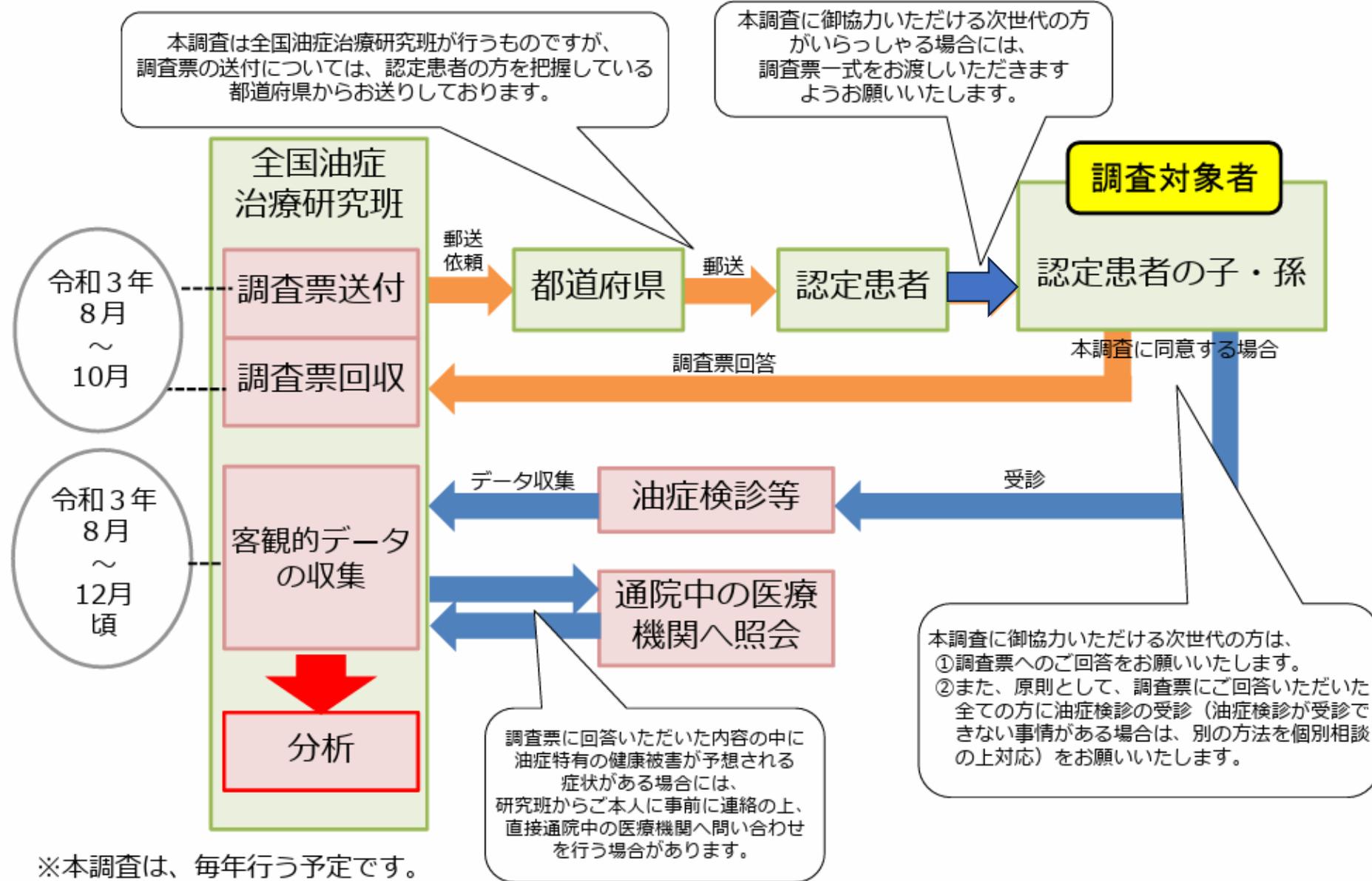
# 令和3年度 次世代調査 フロー図



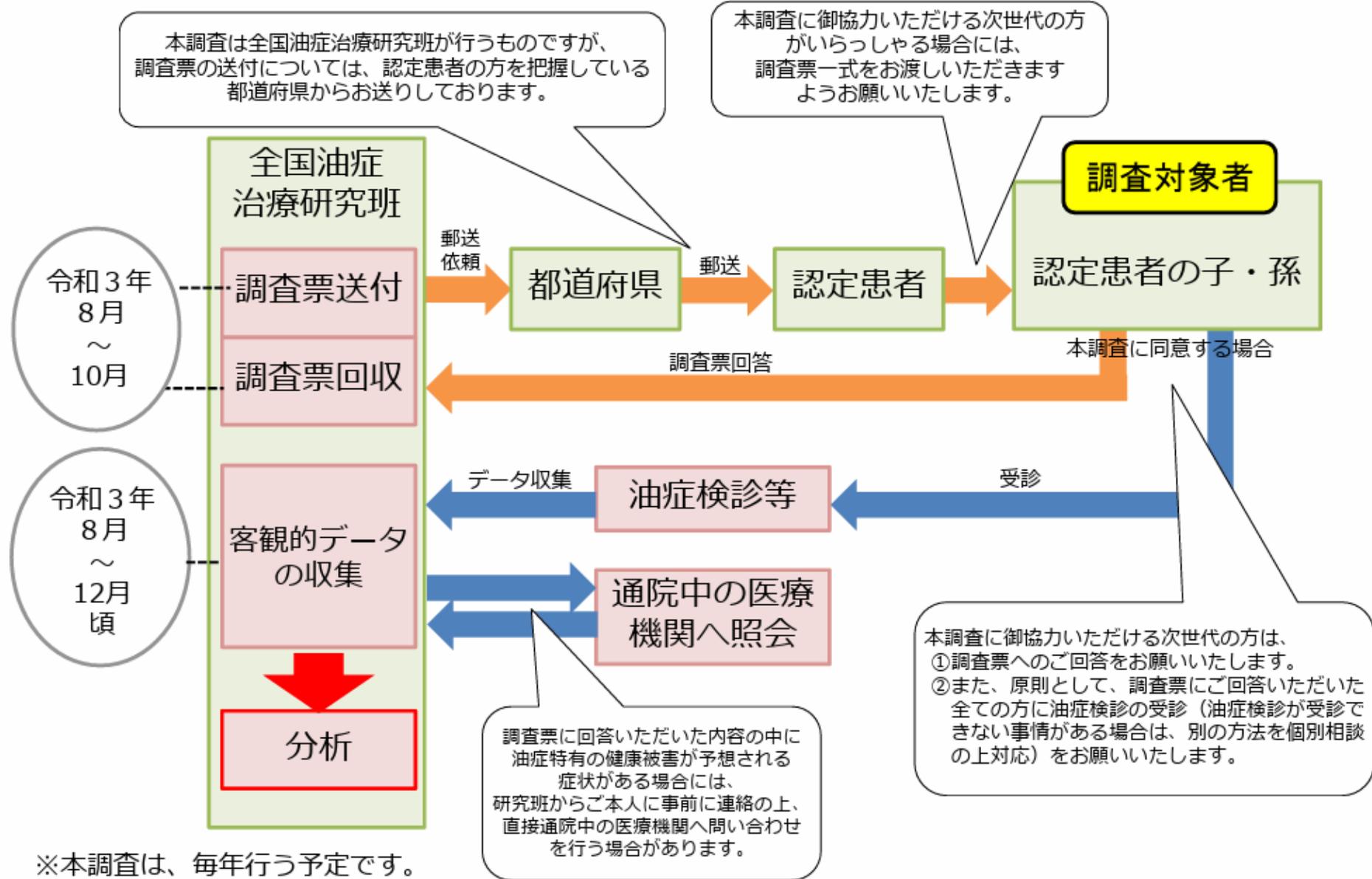
# 令和3年度 次世代調査 フロー図



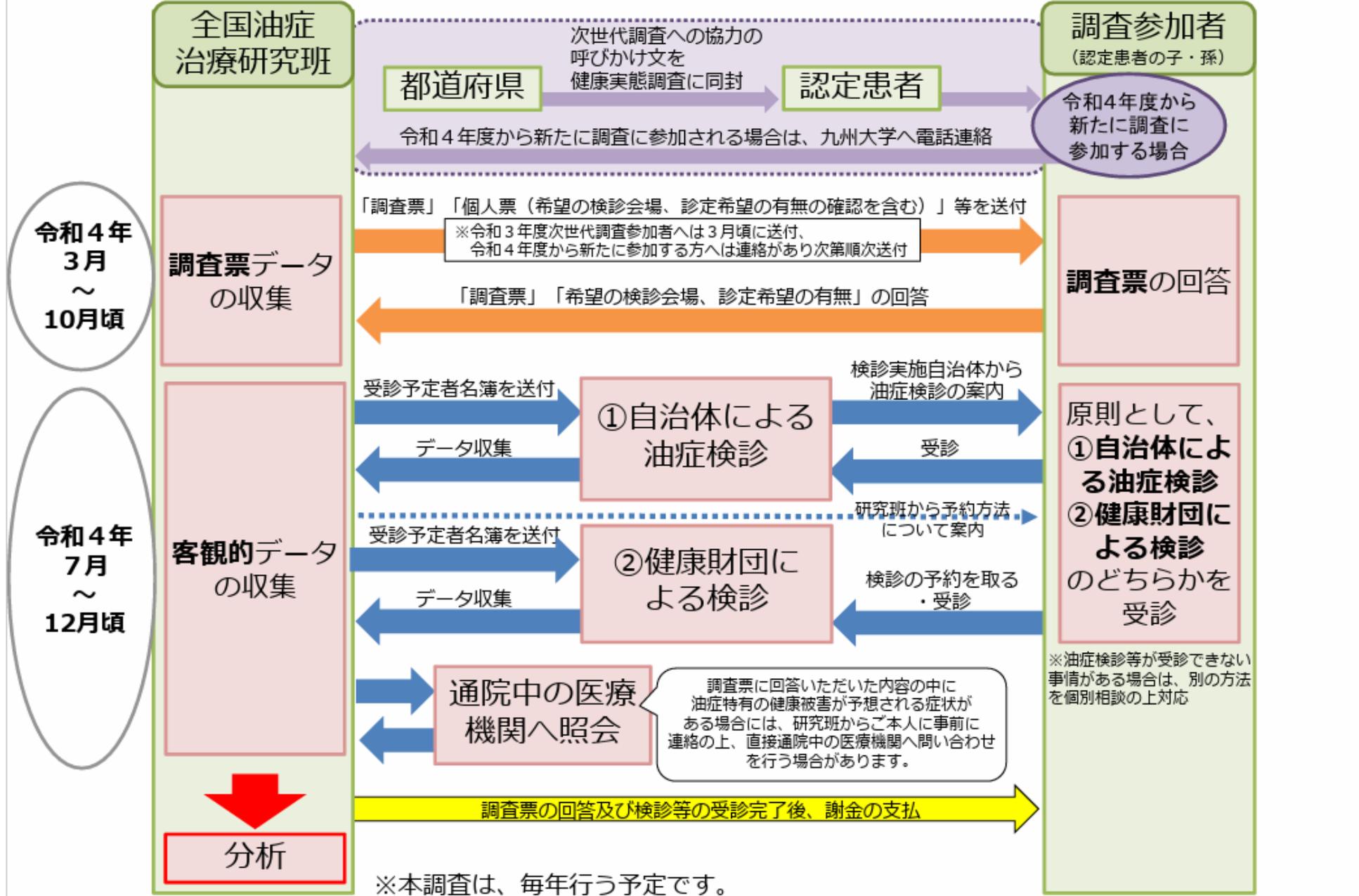
# 令和3年度 次世代調査 フロー図



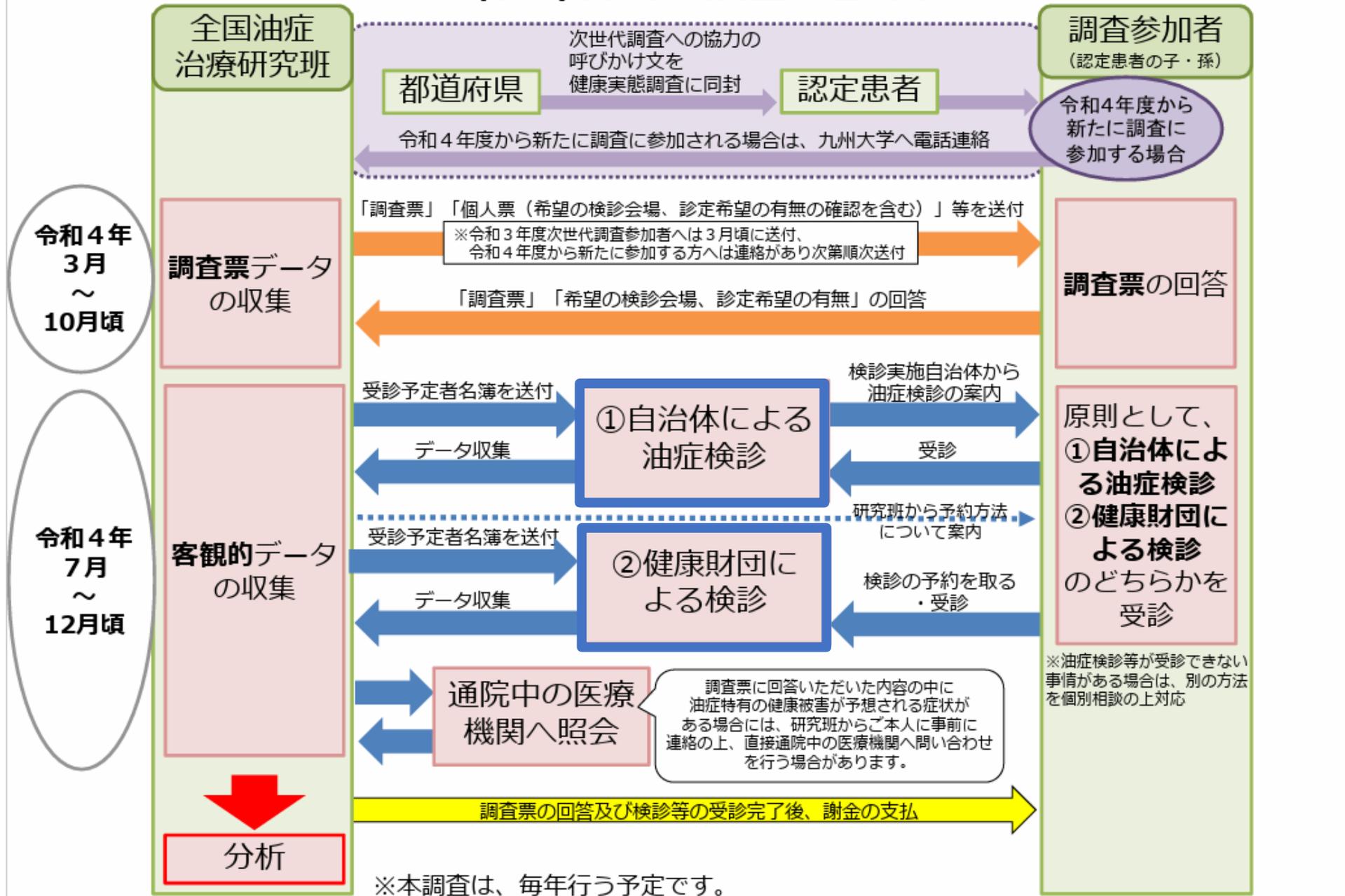
# 令和3年度 次世代調査 フロー図



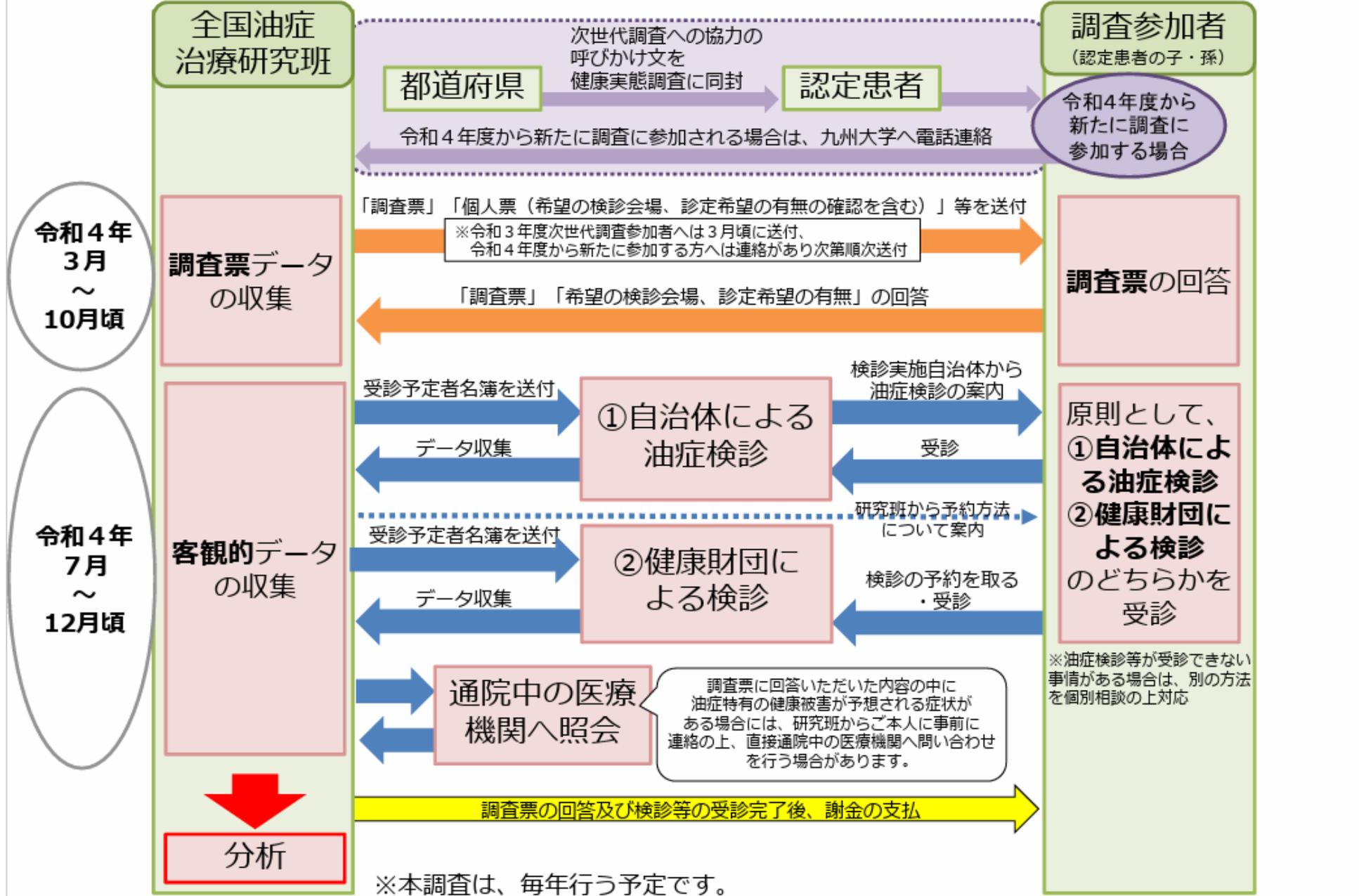
# 令和4年度次世代調査 フロー図



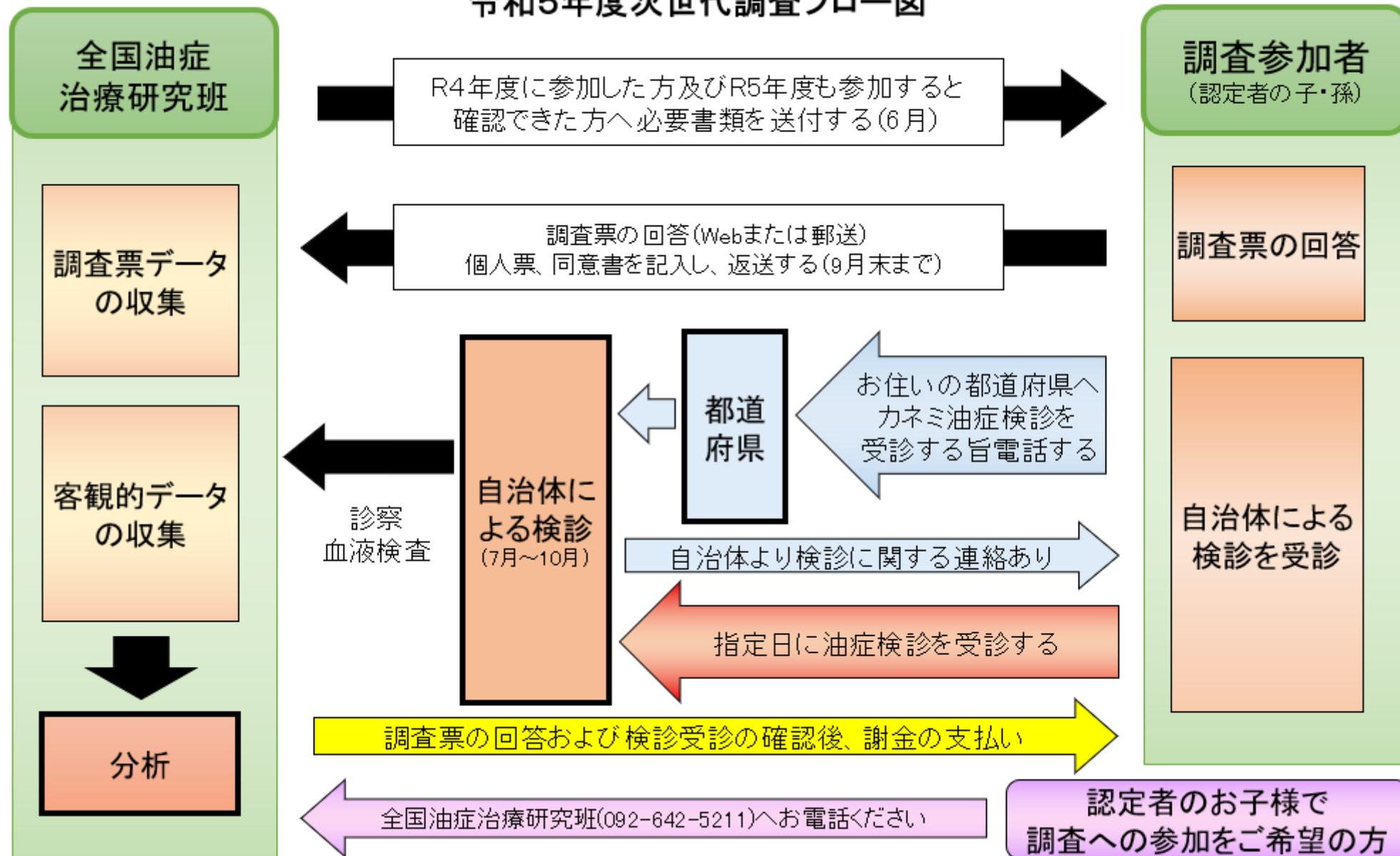
# 令和4年度次世代調査 フロー図



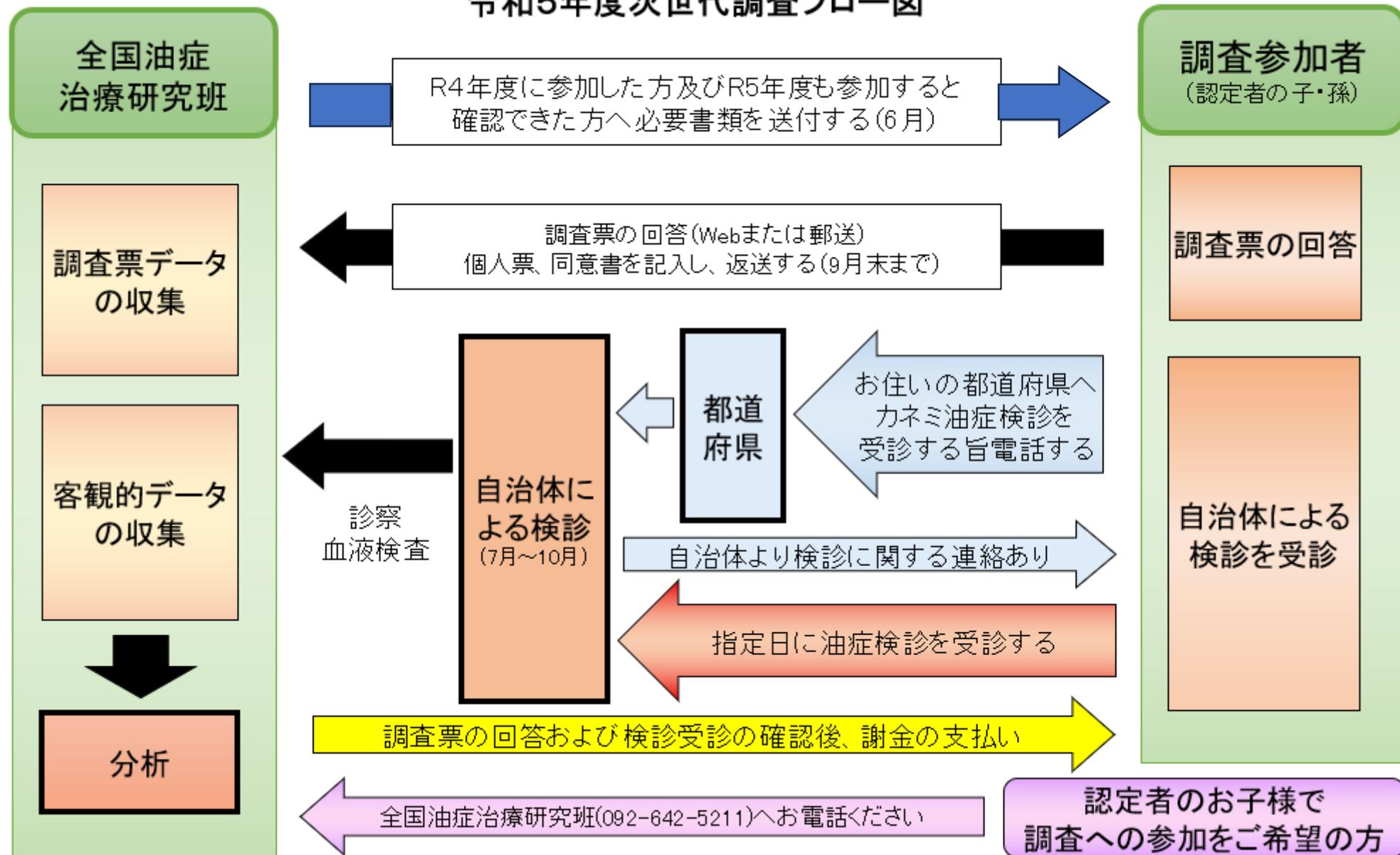
# 令和4年度次世代調査 フロー図



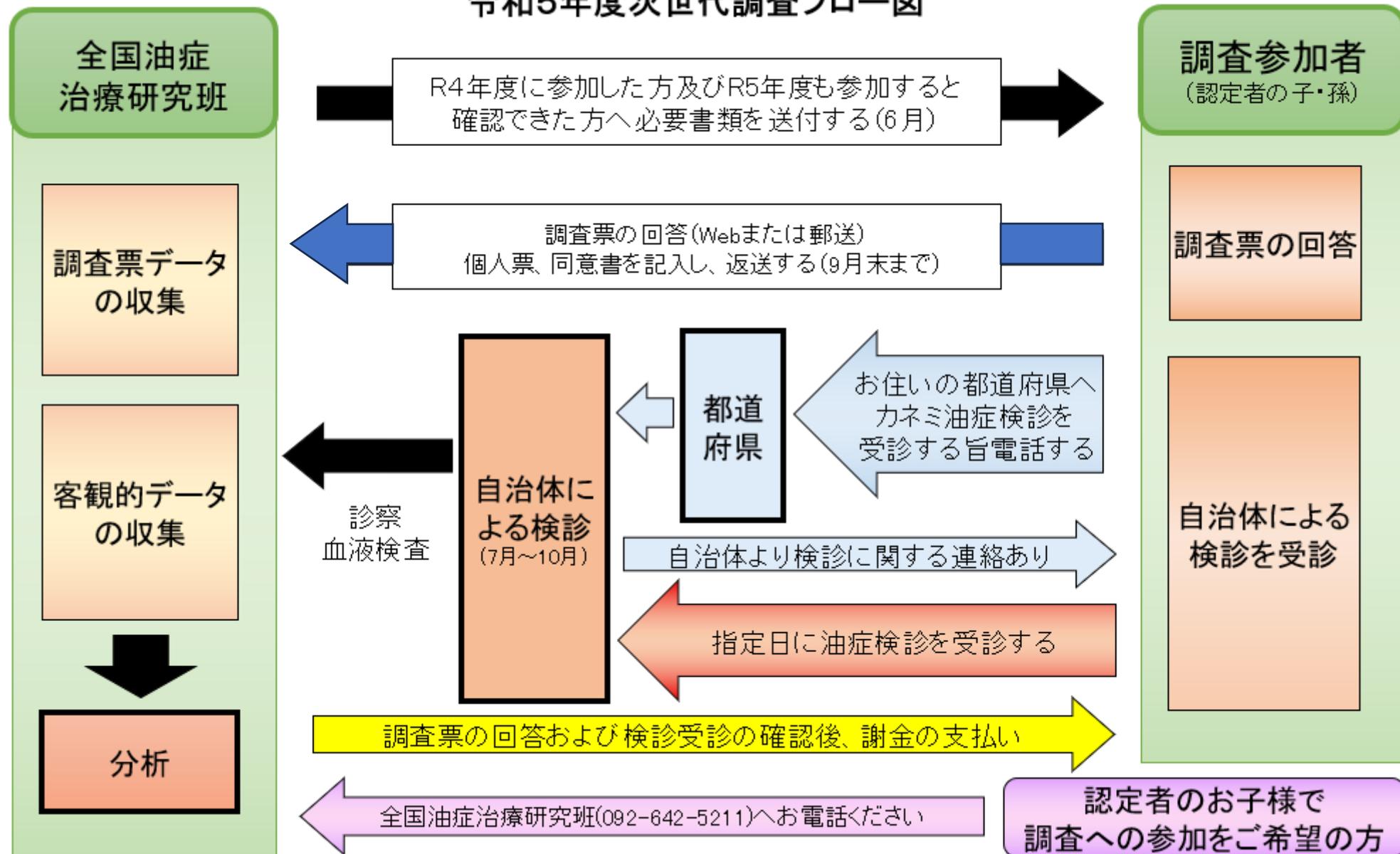
# 令和5年度次世代調査フロー図



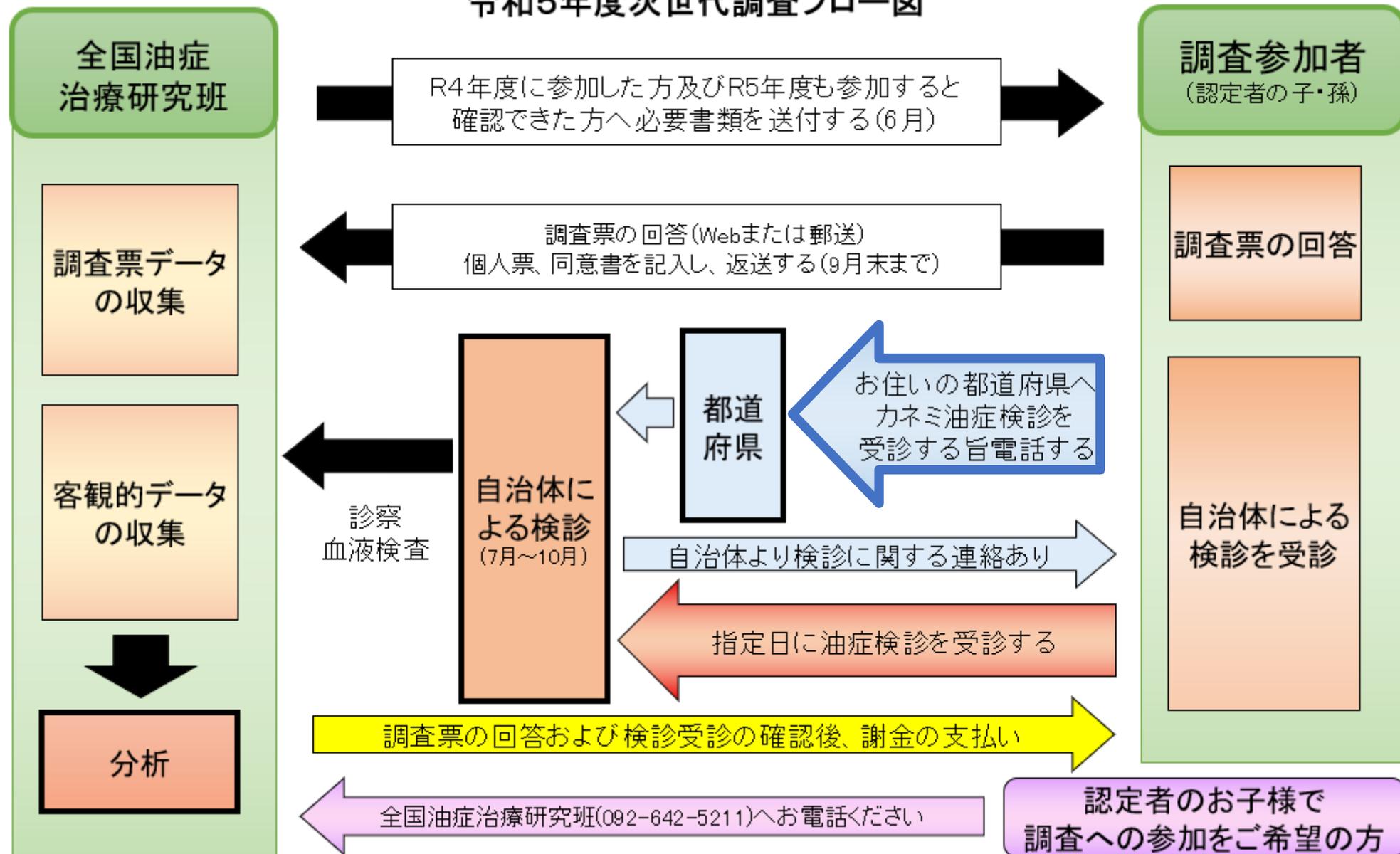
# 令和5年度次世代調査フロー図



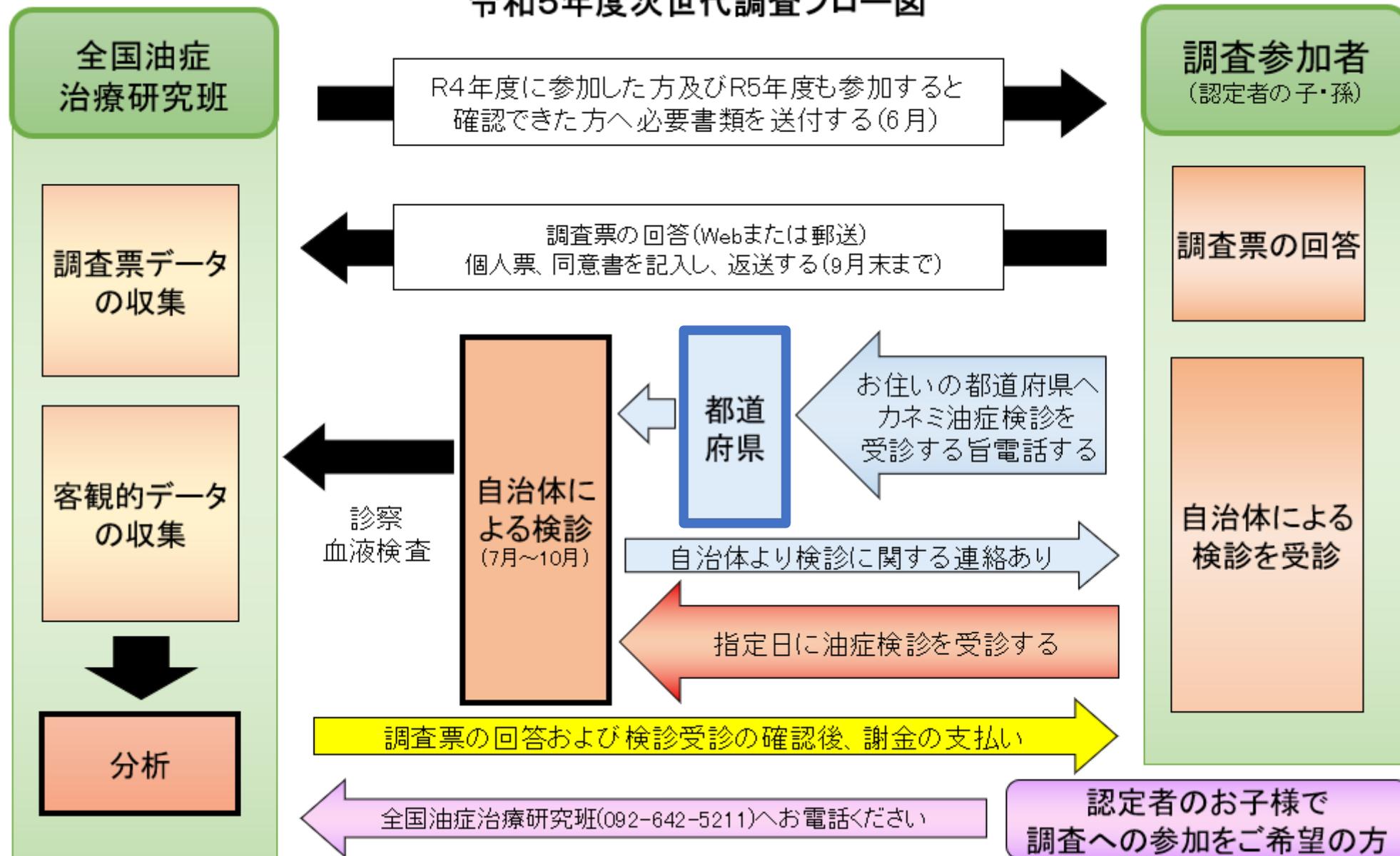
# 令和5年度次世代調査フロー図



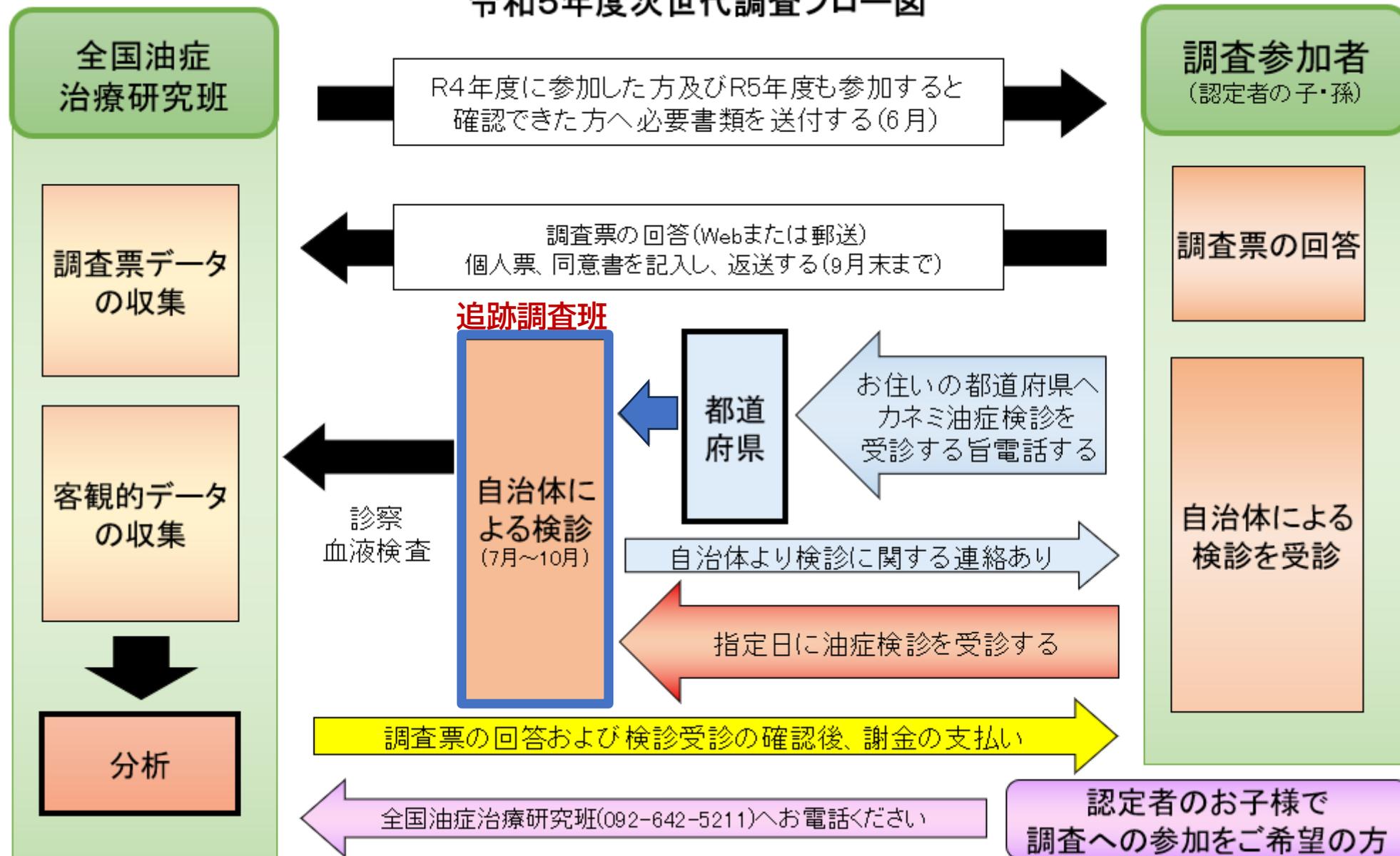
# 令和5年度次世代調査フロー図



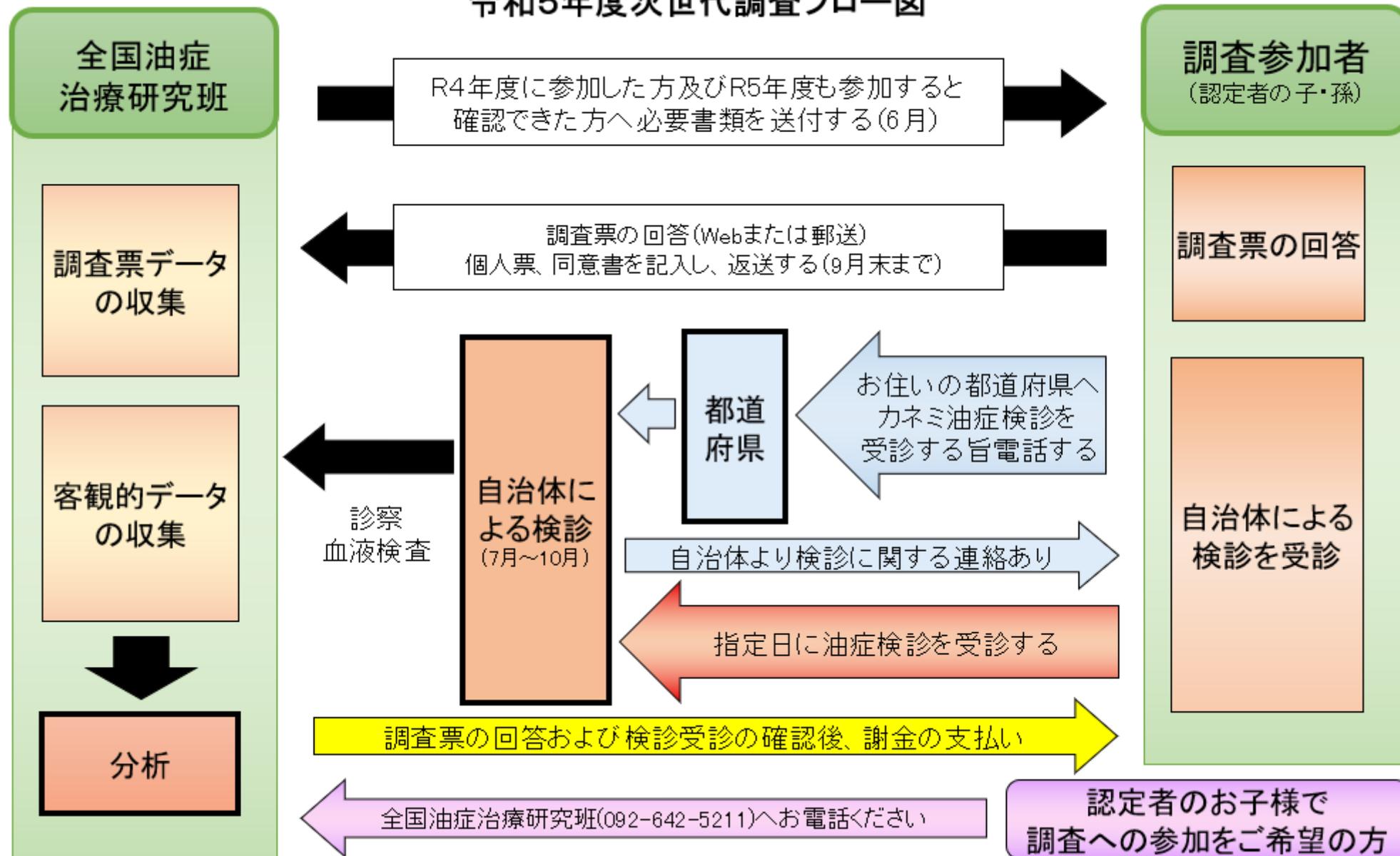
# 令和5年度次世代調査フロー図



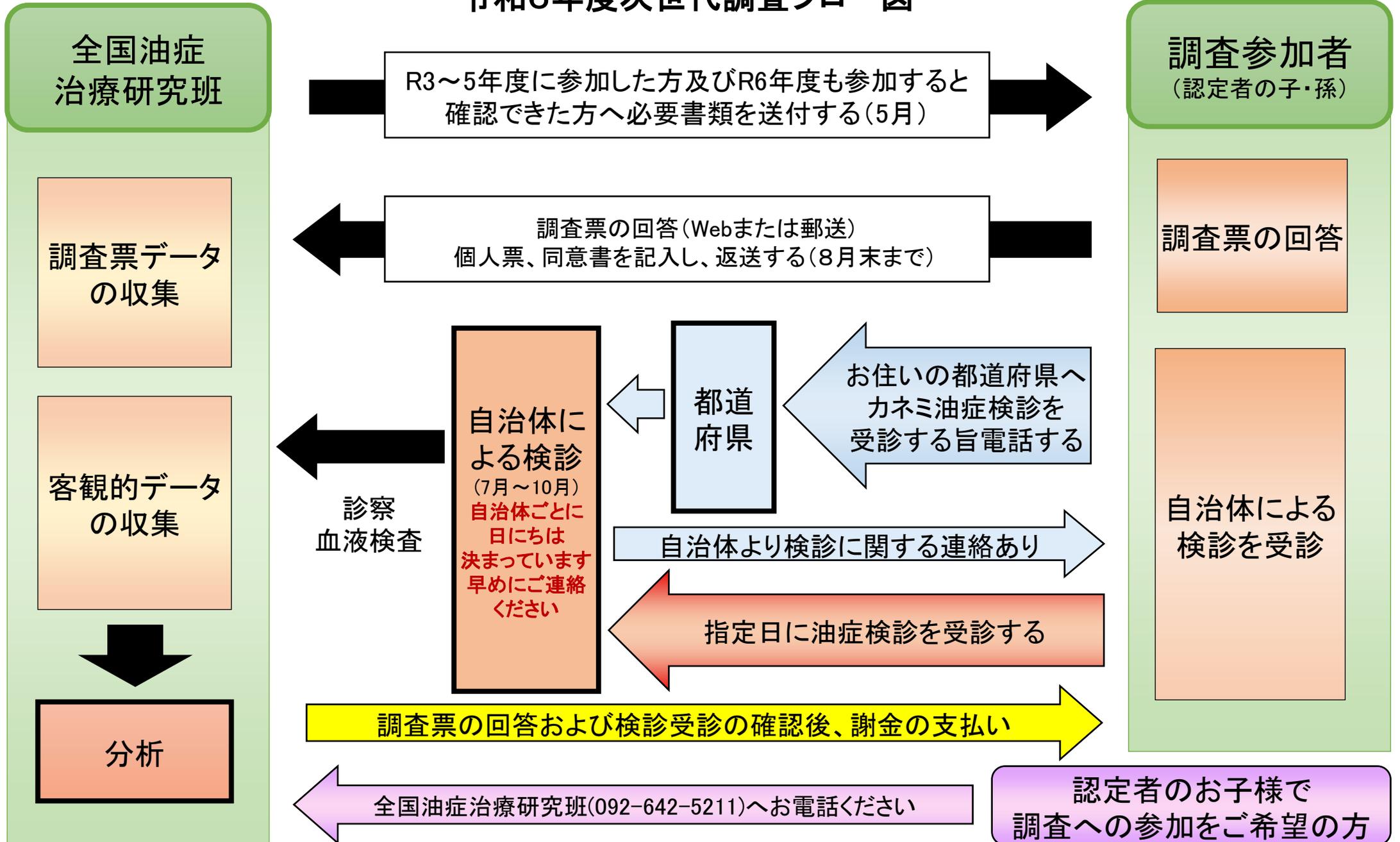
# 令和5年度次世代調査フロー図



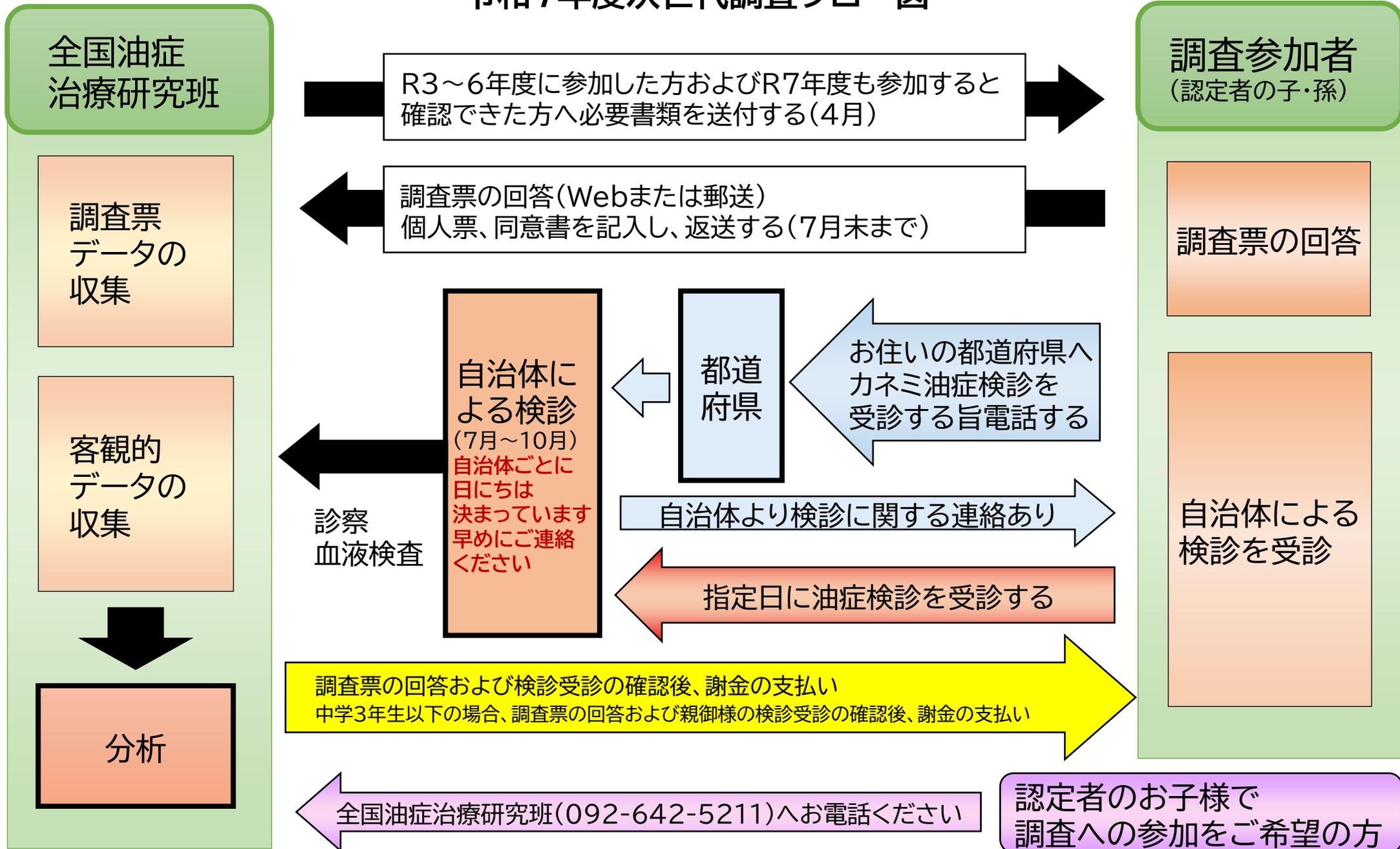
# 令和5年度次世代調査フロー図



# 令和6年度次世代調査フロー図



# 令和7年度次世代調査フロー図





# 次世代調査個人票

現住所と郵送先が違う場合は  
ここに理由も記載する

次世代調査への参加の意思について

自治体(カネミ油症担当者)に  
伝えてよいかの確認

## ① 次世代調査個人票【必ずご記入ください】

ふりがな	旧姓	性別	男性・女性
氏名			
生年月日	昭和・平成・令和	年	月 日生 (現在 歳)
血縁の油症認定患者氏名をご記入ください(父・母もしくは祖父・祖母) <input type="checkbox"/> 一前回記入済みの方はチェック			
続柄( )	氏名( )	生年月日	昭和 年 月 日
続柄( )	氏名( )	生年月日	昭和 年 月 日
※本人以外が回答する場合は氏名を記載して下さい		氏名( )	本人との関係( )
現住所	〒 都道府県		
郵送先	<input type="checkbox"/> 現住所と同じ人はチェックをしてください		
現住所と違う人はご記入ください	住所	〒 都道府県	
	氏名	(宛名が違う人はご記入ください)	
*現住所と郵送先が違う人は理由の該当するところにチェックを入れてください。 「受け取れないため」「離れた場所にいるため」といった理由はお避けください。			
<input type="checkbox"/> カネミ油症のことを家族に話していないため、知られたくない			
<input type="checkbox"/> カネミ油症のことを義理の家族に話していないため、知られたくない			
<input type="checkbox"/> その他 ( )			
電話番号	(携帯電話)	(固定電話)	
電話を受けやすい時間帯		電話を受けやすい曜日	
メールアドレス	@		
※九州大学油症センターのメールアドレス「yusho-e@med.kyushu-u.ac.jp」の受信の設定をお願いいたします。			
令和7年度次世代調査への参加について (1つにチェックしてください)			
<input type="checkbox"/> 令和7年度次世代調査票(アンケート)を提出する(以下のどちらかをチェックしてください)			
<input type="checkbox"/> Webにて提出		<input type="checkbox"/> 郵送にて提出	
<input type="checkbox"/> 令和7年度次世代調査票(アンケート)を提出しない(次年度再度案内を送ります)			
<input type="checkbox"/> 今後は次世代調査に参加しない(以後こちらから案内は郵送しません)			
<input type="checkbox"/> その他 ( )			
令和7年度油症検診の受診について(提出時の考えを1つチェックしてください。後で変更されても良いです)			
<input type="checkbox"/> 油症検診を受診する予定にしている。			
<input type="checkbox"/> 油症検診を受診しない(謝金はありません)			
<input type="checkbox"/> 中学3年生以下のため受診しない(親御様の受診を確認後、謝金をお支払いします)			
<input type="checkbox"/> 油症検診を受診するかどうか現時点ではわからない			
あなたが次世代調査に参加していることを自治体(カネミ油症担当者)に伝えて良いですか? [自治体に伝えてよい]の場合は自治体よりご案内が届く場合があります。			
<input type="checkbox"/> 自治体へ伝えてよい		<input type="checkbox"/> 自治体へは伝えないでほしい	
相手先登録依頼書(振込口座用紙)の変更		有・無	

※変更が有の方と今回初めての方は相手先登録依頼書を提出してください。

# 臨床研究の説明・同意書

令和7年度

## 臨床研究のご説明

### カネミ油症の実態調査

この説明文書は、あなたにこの研究の内容を正しく理解していただき、あなたの自由な意思に基づいて、この研究に参加するかどうかを判断していただくためのものです。

この説明文書をお読みになり、十分に考えてからこの研究に参加するかどうかを決めてください。たとえ参加されなくても、今後の治療に不利益になることはありません。また、不明な点があれば、どんなことでも相談窓口気軽に質問してください。

#### 1. 臨床研究について

九州大学病院では、最適な治療を患者さんに提供するために、病気の特性を研究し、診断法、治療法の改善に努めています。このような診断や治療の改善の試みを一般に「臨床研究」といいます。その一つとして、九州大学病院油症ダイオキシン研究診療センターが主体となり、全国油症治療研究班とともに、油症の患者さんを対象として油症の病態解明に関する「臨床研究」を行っています。

今回の研究の実施にあたっては、九州大学医系地区部局臨床研究倫理審査委員会の審査を経て、研究機関の長より許可を受けています。この研究が許可されている期間は、2026年6月30日までです（随時更新）。

#### 2. 研究の目的や意義について

油症はPCBやダイオキシン類が混入したカネミ油を摂食して発症した複合中毒です。油症の患者さんには塩素ざそう、眼脂過多（目やにが多い）、皮膚・爪・粘膜の色素沈着、痰や咳、手足のしびれや全身倦怠感などの症状がみられました。1968年に油症が発生して約50年が経過しました。その間にPCBやダイオキシン類は体内からほとんど排泄されないことが分かり、多くの患者さんの血液中PCB、ダイオキシン類濃度は今なお高く、様々な症状を引き起こす原因であることが分かりました。我々の臨床研究は、1)患者さんや次世代、次々世代の油症検診の結果を検討し、体内に長期間残存しているPCBやダイオキシン類がどのように毒性を発揮し、症状を起こしているのか、2)基礎的研究を行いそのメカニズムを科学的に解明し、ダイオキシン類の毒性に対する治療法を見つけること、を目的として本研究を計画しました。

#### 3. 研究の対象者について

カネミ油症認定患者さんと同居認定患者さんのうち、油症検診を受診し血中PCBやダイオキシン類濃度を測定したことがあり、同意を得られた方を対象とさせていただきます。認定患者さん約700名に加え、未認定の方約300名にも比較対照のためご参加いただきます。

②

## 同意書

九州大学病院油症ダイオキシン研究診療センター・教授・中原 剛士 殿

私は「カネミ油症の実態調査」の臨床研究について、以下の説明を受けました。

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 臨床研究について                     | <input type="checkbox"/> 9. 個人情報の取扱いについて    |
| <input type="checkbox"/> 2. 研究の目的や意義について                 | <input type="checkbox"/> 10. 試料や情報の保管等について  |
| <input type="checkbox"/> 3. 研究の対象者について                   | <input type="checkbox"/> 11. 研究の費用について      |
| <input type="checkbox"/> 4. 研究の方法について                    | <input type="checkbox"/> 12. 利益相反について       |
| <input type="checkbox"/> 5. 研究に関する利益と<br>予測される負担や不利益について | <input type="checkbox"/> 13. 研究に関する情報公開について |
| <input type="checkbox"/> 6. 健康被害が発生した場合の<br>対応について       | <input type="checkbox"/> 14. 特許権等について       |
| <input type="checkbox"/> 7. 経済的負担又は謝礼について                | <input type="checkbox"/> 15. 研究を中止する場合について  |
| <input type="checkbox"/> 8. 研究への参加とその撤回について              | <input type="checkbox"/> 16. 研究の実施体制について    |
|  | <input type="checkbox"/> 17. 相談窓口について       |

上記に関する説明を十分理解した上で、研究に参加することに同意します。  
なお、この同意はいつでも撤回できることを確認しています。

同意年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

ご署名 \_\_\_\_\_

代諾者ご署名 \_\_\_\_\_

提供する試料、情報等が本研究終了後も保存され、将来新たに計画・実施される医学研究に、倫理審査委員会の新たな承認の後、使用されることに同意します。  
なお、この同意はいつでも撤回できることを確認しています。

同意年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

ご署名 \_\_\_\_\_

代諾者ご署名 \_\_\_\_\_

# 令和7年度 次世代調査への参加状況

## 次世代調査対象者

油症認定患者の子供、孫で昭和44年(1969年)以降に生まれた人

令和6年度参加者	197名
今後参加しないと回答	- 2名
<hr/>	
	195名

+

=

397名へ  
次世代調査の書類を送付

令和3・4・5年度参加者	186名
令和7年度参加希望者	+ 16名
<hr/>	
	202名

# 令和7年度 次世代調査参加人数

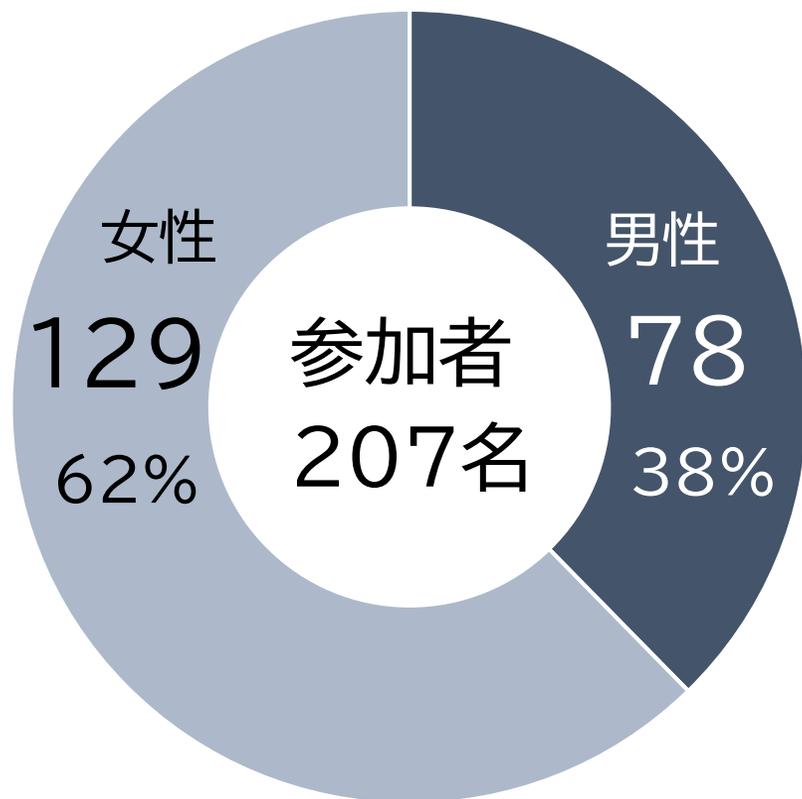
- ① 次世代調査に関する書類を送付した人数・・・397名
- ② 次世代調査に関する書類の返送有(調査へ参加同意の人)・・・207名
- ③ ②の中で、油症一斉検診を受診した人・・・124名
- ④ ②の中で、中学3年生以下の人・・・27名

今回何らかの回答があったが、次世代調査に参加していない人・・・15名

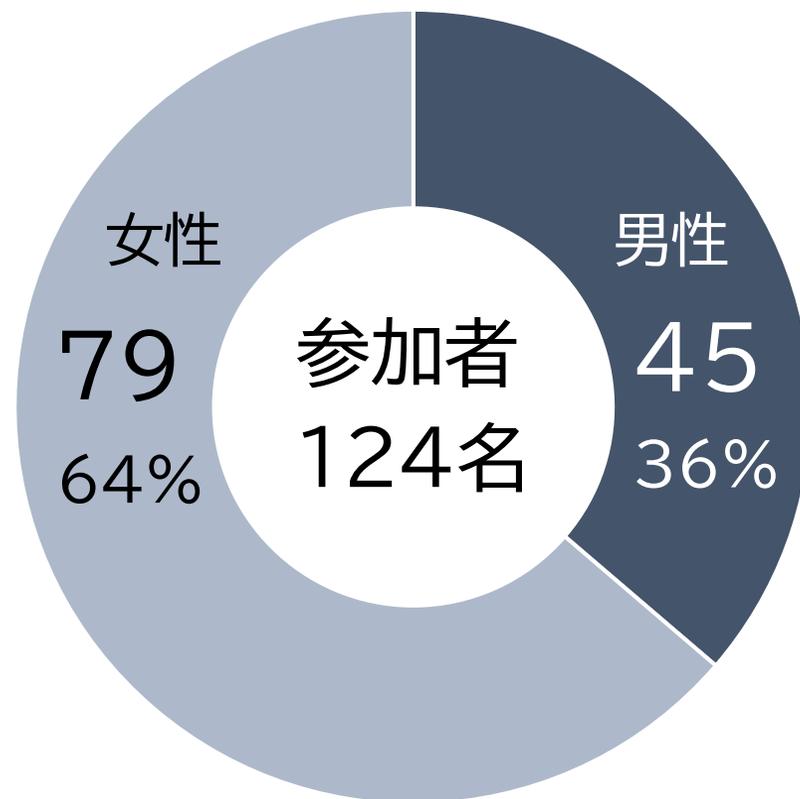
- ・令和7年度は参加しないと答えた人・・・2名
- ・今後参加しないと答えた人・・・7名
- ・Webでの入力のみの人・・・6名

# 令和7年度 次世代調査参加者の内訳

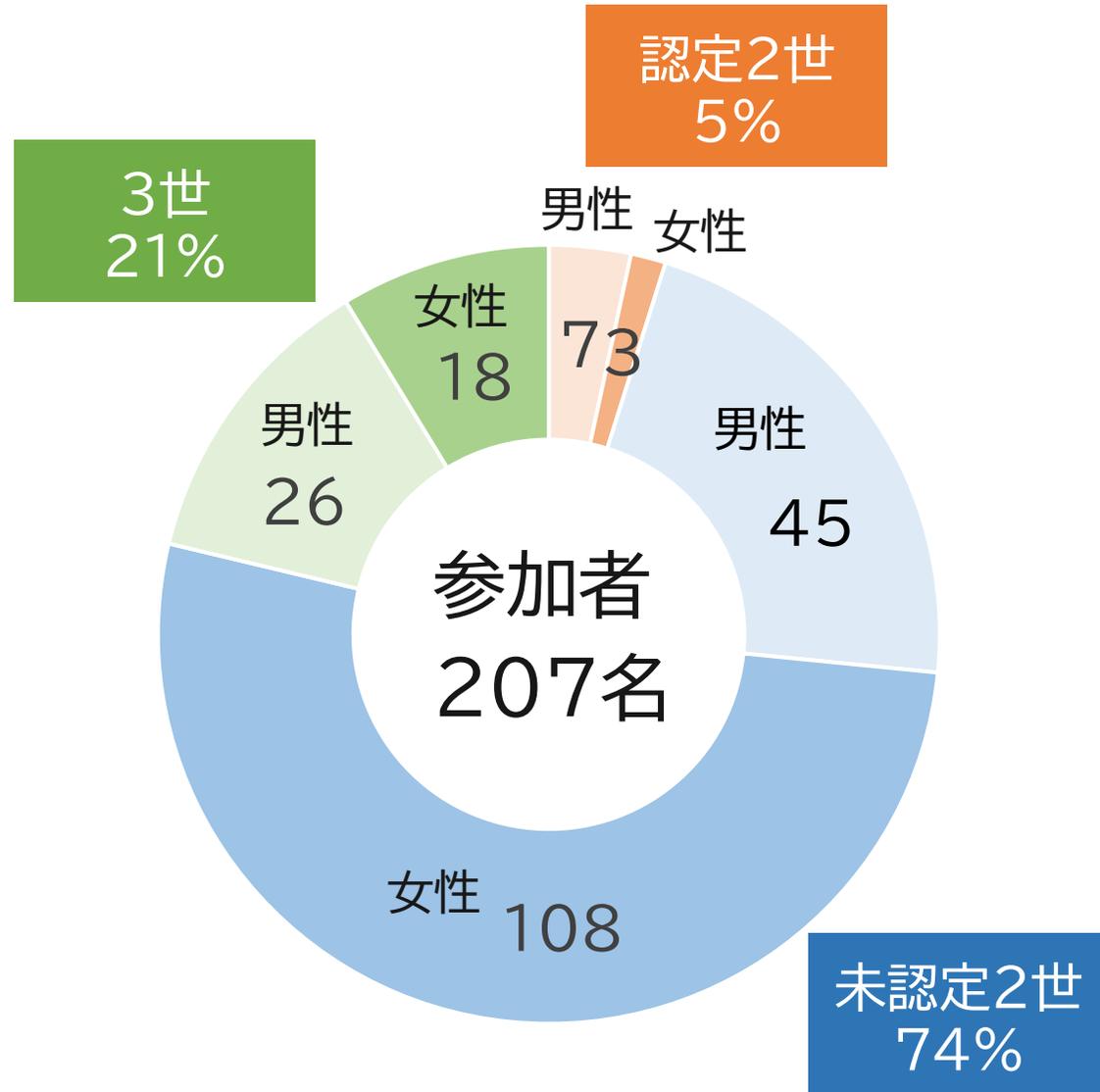
## 次世代調査参加者の内訳



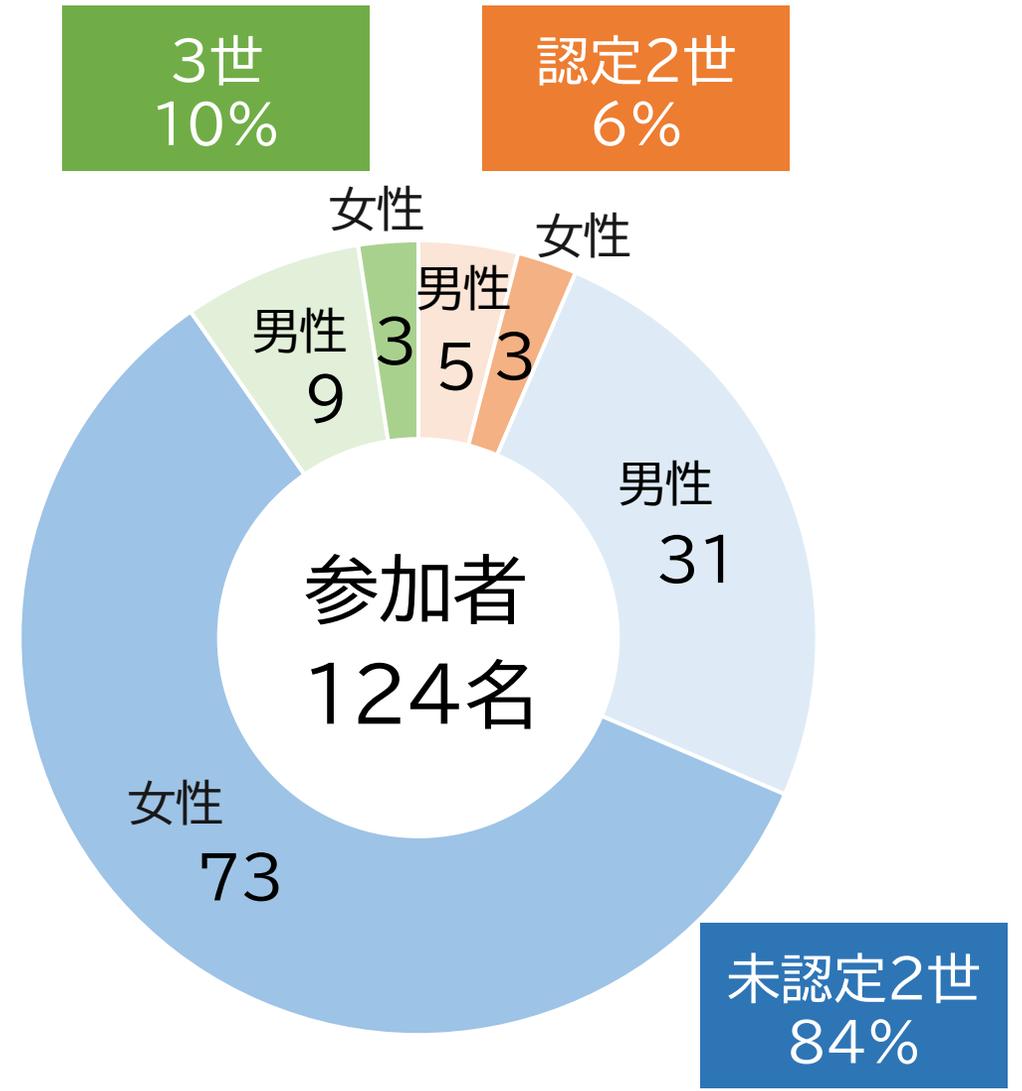
## 検診受診者の内訳



# 次世代調査参加者の内訳



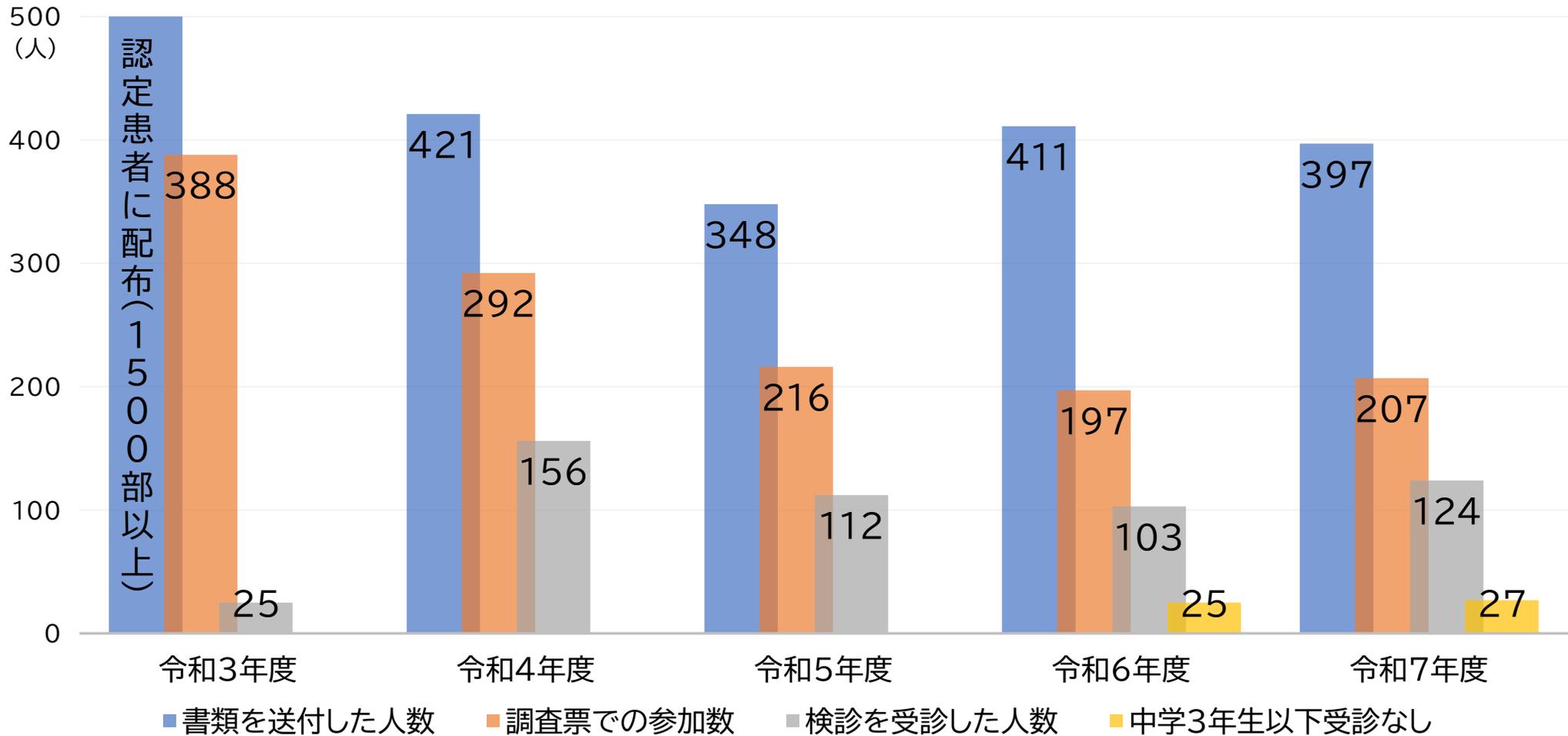
# 検診受診者の内訳



# 令和3年～7年度 次世代調査参加人数

延べ人数 調査票参加:1300名  
検診受診 : 520名

実人数 調査票参加: 457名  
検診受診 : 230名



# 次世代調査参加人数

## 令和3年度

**参加者総数 388名**  
(男性168名 女性220名)  
認定2世……16名  
(男性9名 女性7名)  
未認定2世……306名  
(男性128名 女性178名)  
3世……66名  
(男性31名 女性35名)

**検診受診者数 25名**  
(男性8名 女性17名)  
認定2世……0名  
未認定2世……22名  
(男性7名 女性15名)  
3世……3名  
(男性1名 女性2名)

## 令和4年度

**参加者総数 292名**  
(男性113名 女性179名)  
認定2世……11名  
(男性7名 女性4名)  
未認定2世……227名  
(男性82名 女性145名)  
3世……54名  
(男性24名 女性30名)

**検診受診者数 156名**  
(男性56名 女性100名)  
認定2世……5名  
(男性3名 女性2名)  
未認定2世……136名  
(男性46名 女性90名)  
3世……15名  
(男性7名 女性8名)

## 令和5年度

**参加者総数 216名**  
(男性79名 女性137名)  
認定2世……10名  
(男性7名 女性3名)  
未認定2世……163名  
(男性52名 女性111名)  
3世……43名  
(男性20名 女性23名)

**検診受診者数 112名**  
(男性41名 女性71名)  
認定2世……8名  
(男性5名 女性3名)  
未認定2世……94名  
(男性29名 女性65名)  
3世……10名  
(男性7名 女性3名)

## 令和6年度

**参加者総数 197名**  
(男性73名 女性124名)  
認定2世……10名  
(男性8名 女性2名)  
未認定2世……154名  
(男性48名 女性106名)  
3世……33名  
(男性17名 女性16名)

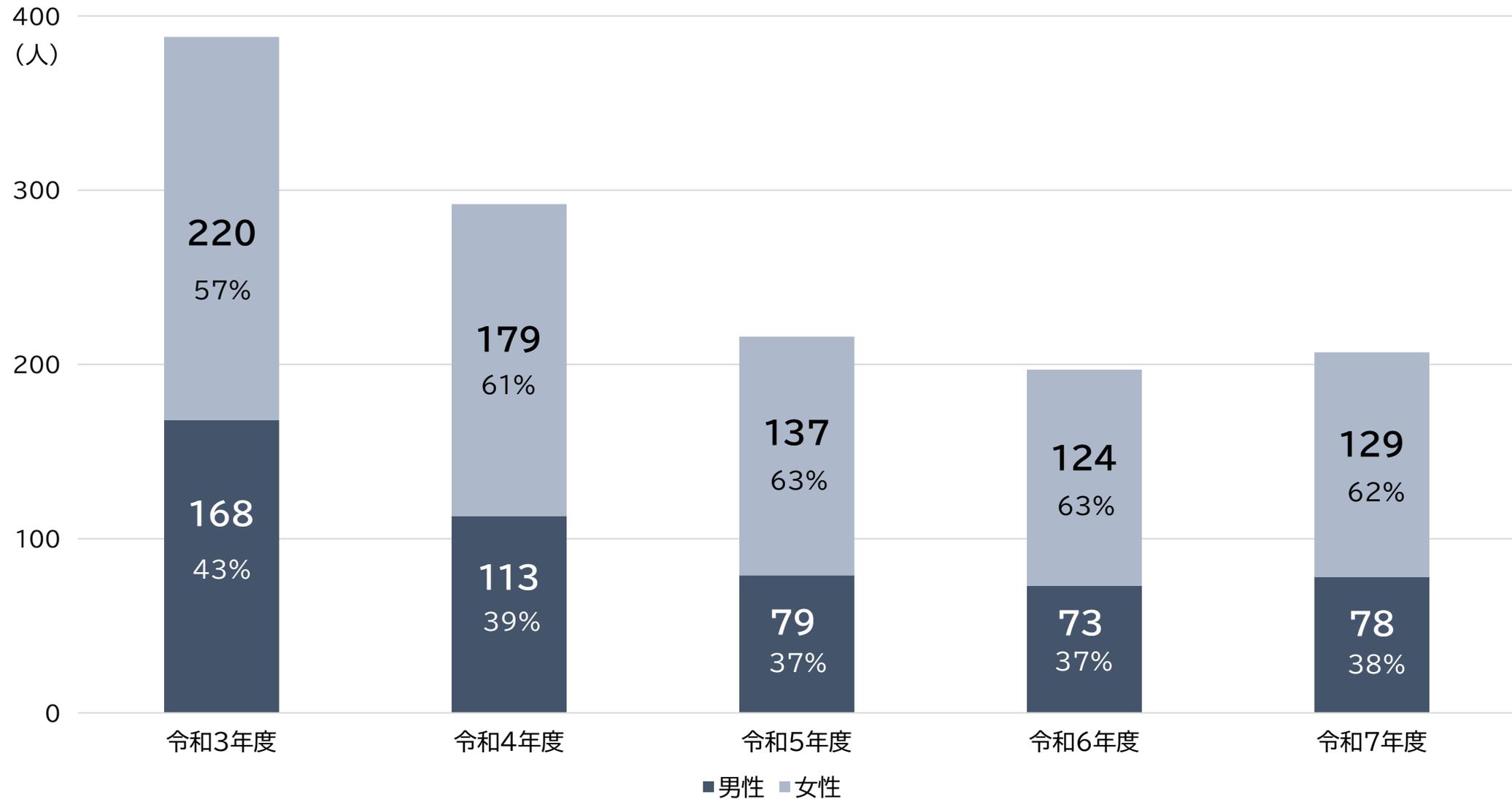
**検診受診者数 103名**  
(男性35名 女性68名)  
認定2世……8名  
(男性6名 女性2名)  
未認定2世……89名  
(男性26名 女性63名)  
3世……6名  
(男性3名 女性3名)

## 令和7年度

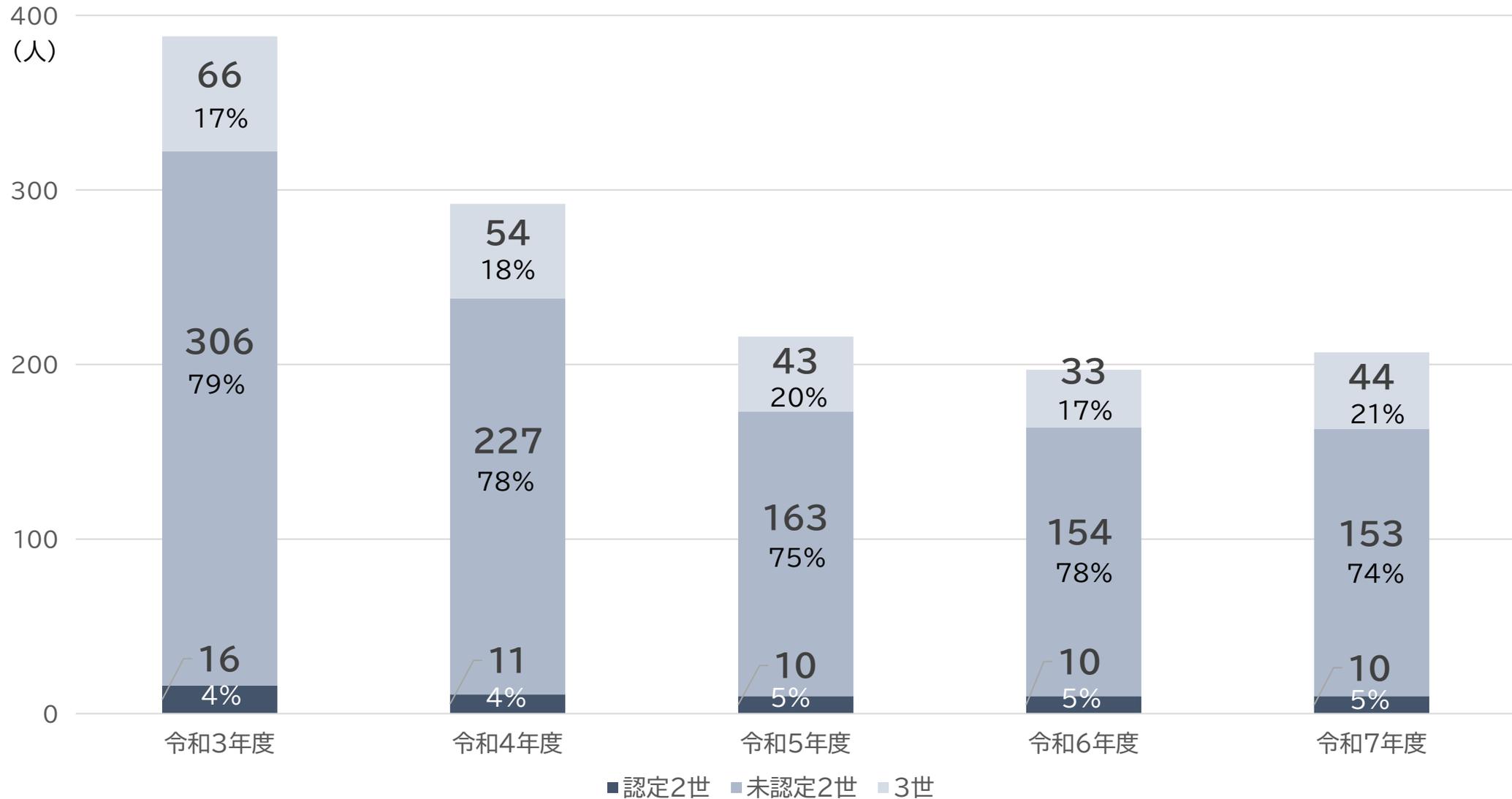
**参加者総数 207名**  
(男性78名 女性129名)  
認定2世……10名  
(男性7名 女性3名)  
未認定2世……153名  
(男性45名 女性108名)  
3世……44名  
(男性26名 女性18名)

**検診受診者数 124名**  
(男性45名 女性79名)  
認定2世……8名  
(男性5名 女性3名)  
未認定2世……104名  
(男性31名 女性73名)  
3世……12名  
(男性9名 女性3名)

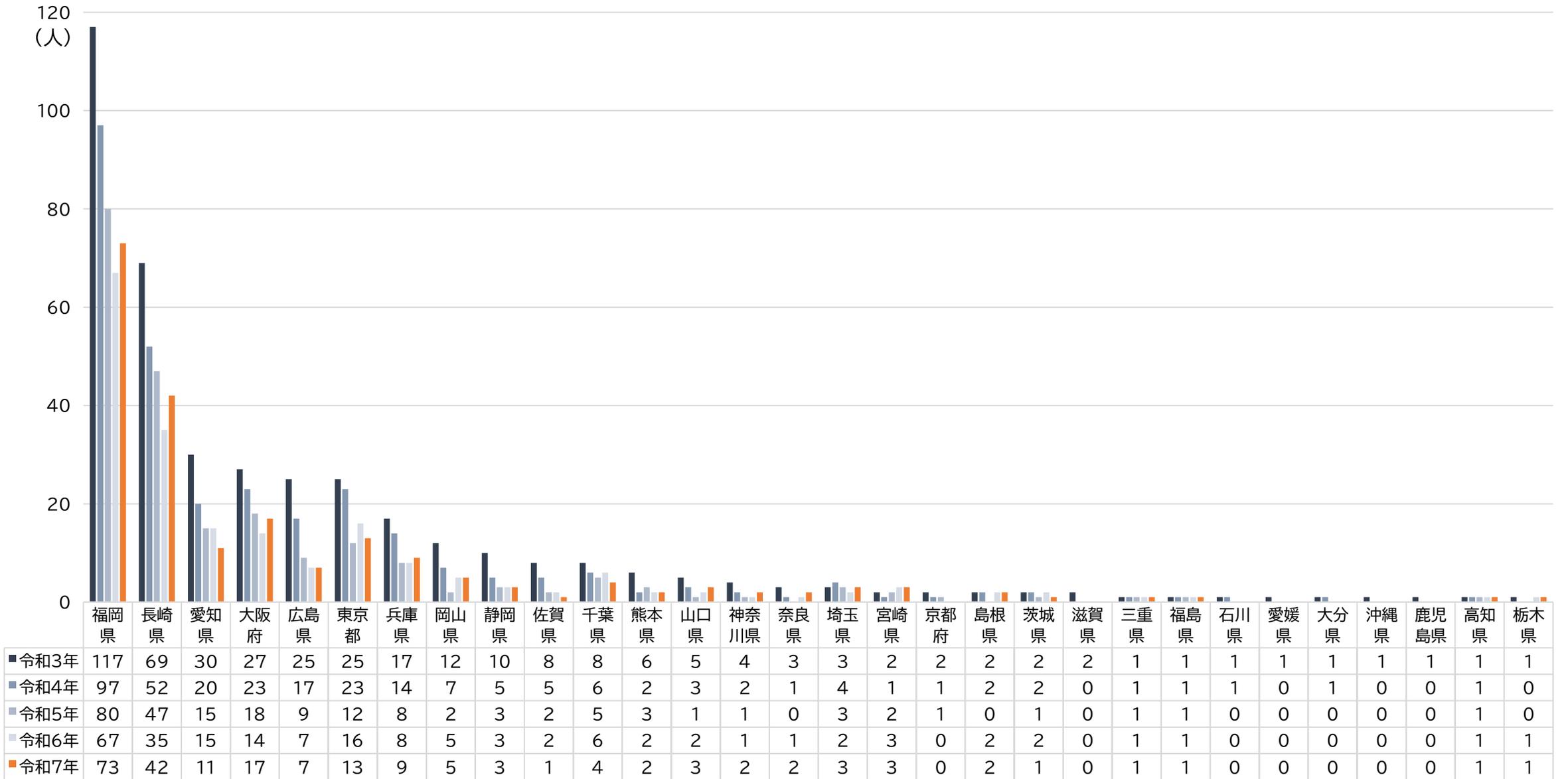
# 令和3～7年度 男女別参加人数推移



# 令和3～7年度 認定区分別参加人数内訳



# 令和3年～7年度 都道府県別参加人数



# これからの次世代油症検診についてのお願い

## 次世代調査対象者

油症認定患者の子供、孫で昭和44年(1969年)以降に生まれた人

・次世代調査に参加している場合・・・『次世代調査に参加しており、油症検診を受診したい』

・次世代調査に参加していない場合・・・親の情報を確認

親が認定患者の場合・・・①次世代調査について知っているか尋ねる

②次世代調査に参加するつもりはないか尋ねる

(本人の意向を重視する。無理には行わない)

親が未認定者の場合・・・当時の生活状況を確認(親のカネミ油の摂取歴など)

→まず親の油症検診の受診を勧める

次世代調査へ  
参加の希望があれば  
全国油症治療研究班へ  
お電話を！

\*昭和44年以降に生まれた認定患者さん(2世)は今まで通り認定患者さんとして対応する

次世代調査に関してご質問、なんでもお尋ねください

連絡先

**全国油症治療研究班**

(九州大学病院 油症ダイオキシン研究診療センター)

☎ 092-642-5211

